参考様式A3（自己評価等関係）

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　6年　2月　20日

事業所名　NPO結　　　保護者等数（児童数）　1　　回収数　1　　割合　100　％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1					国の指定基準を満たしたスペースの確保をし、活動スペースとして提供させていただいています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1					国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置しています。 職員各自が研修会や勉強会に参加し、さらなる資質向上を目指しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			1			療育室内は見通しが良く、情報が伝わりやすい空間となるよう心掛けています、ポルトガル語表示については31年3月までに対応します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1					今後も職員一同で清掃し、清潔で過ごしやすい空間作りを心がけると共に感染防止対策として、こまめな換気・アルコール消毒を行っています。空気清浄機も設置していま
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	1					今後も6ヶ月ごとにモニタリング・アセスメントを行い、ニーズや課題の分析をし、子どもや家族様の思いに寄り添った個別支援計画を作成していきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具	1					厚生労働省の児童発達支援ガイドラインに基づき、適切な項目を選択し、具体的な支援内容を設定した個別支援計画を作成させていただきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1					児童発達支援計画に沿って支援を行い、どういった支援が行われているのかを、随時家族の方へ連絡帳等でお知らせすることにより、「わからない」という思いをさせてしまうことがないように心がけ
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	1					利用者の状況や人数などに応じて、随時プログラムの見直しを行い、支援しています。 安全に、楽しい時間を過ごしていただけるよう、今後も努力してまいります。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			1			家族様の意見を聞き、取り組んでいければと思います。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1					契約時に運営規定・支援内容・利用者負担等について丁寧に説明を行っています。また、問い合わせ等が有った場合は管理者が適時説明を行います。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	1					個別支援計画作成時には、今後も児童発達支援ガイドラインを示しながら、支援内容の説明をしていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか			1			現在、ペアレントトレーニングを事業所で行う事は不可能なので、外部であれば必要に応じて情報を提供致します
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1					家族様との情報交換を密にし、共通理解を持てるように心がけています。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1					随時、家族様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、担当の障がい児相談支援専門員と連携し助言と支援を行っています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			1			各家庭の諸事情により、父母の会を開催する事が難しく今後、希望があれば開催を検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1					利用者様や家族様からの申し入れに対しては管理者が窓口となり対応し、迅速で適切な対応をしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1					日本語での意思疎通や情報伝達が難しい日系の保護者様や利用者様には、通訳を介して伝える等の配慮を行っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1					会報等は発行していません。活動概要をインスタグラムに投稿しています。家族様には個人的にライン等で写真や行事予定をお伝えしています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	1					個人情報の取り扱いには管理者の決済を以って行う事として、十分注意をしています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	1					緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定して職員間で共有しています。家族様にもお伝えしています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか			1			5・9・12月に避難訓練を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	1					楽しく通所していただけるよう、安全で過ごしやすい環境作りをすると共に、楽しめる活動内容を立案し、実施していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	1					今後も、楽しく安全に過ごす中で出来る事を増やしていく取組みを行っていきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。